

二人の俊英と二人の巨匠を中心に贈る最高に贅沢な演奏会。前半は国内稀代のソリストとして華々しく活躍するピアニスト亀井聖矢と、音楽監督徳永二男を中心に音楽祭を創設時から支える名手で編成する弦楽四重奏団が贈る室内楽プログラム。後半は、目覚ましい活躍を繰り返すバンドネオンの三浦一馬が、45年に渡りウィーン・フィルのコンサートマスターを務めたライナー・キュッヒル率いる室内オーケストラと贈る、タンゴ×クラシックのクロスオーバープログラム。

## プロフィール



### 亀井聖矢 Masaya Kamei -ピアノ-

2001年、岐阜県生まれ。2022年、ロン＝ティボー国際コンクールにて第1位を受賞。併せて「聴衆賞」「評論家賞」の特別賞を受賞。日本音楽コンクール第1位、ピティナ特級グランプリなど、国内外での受賞を重ねている。N響、読響、東響、東京シティフィル、東京フィル、日本フィル、新日本フィルなど、国内の主要オーケストラと共演を果たす。飛び入学特待生として桐朋学園大学に入学し、2023年3月に同大学を首席で卒業。「世界一受けたい授業」「日曜日の初耳学」「題名のない音楽会」などメディア出演も多数。2023年には、文化庁長官表彰(国際芸術部門)、第32回出光音楽賞を受賞。現在、カールスルーエ音楽大学、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに在籍中。



### 三浦一馬 Kazuma Miura -バンドネオン-

10歳よりバンドネオンを始める。2006年別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。2008年国際ピアソラコンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2014年度出光音楽賞を受賞。2017年自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成。2022年、三浦一馬五重奏団によるピアソライヤーの最後に相応しいアルバム「ピアソラスタンダード&ビヨンド」を日本コロムビアよりリリース。NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。



### 徳永二男 Tsugio Tokunaga -ヴァイオリン-

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。2024年4月から広島交響楽団ミュージック・アドバイザーに就任する。日本楽壇史上最年少のコンサートマスターとして東響に入団。文化庁在外派遣研修生としてベルリンへ留学。1976年、N響のコンサートマスターに就任。長くソロ・コンサートマスターを務めた。94年にN響を退団し、ソロ、室内楽に専念。国内主要オーケストラのみならずモントリオール響、イギリス室内管、ウィーン室内管なども共演。92年より鎌倉芸術館ソリストを主宰。96年から宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務める。16年度文化庁長官表彰を受ける。20年、仲道郁代氏とベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会が好評を博す。楽壇生活55周年を迎えた21年には、多数の弟子や演奏家が世界中から集い記念演奏会を行った。CDは、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲集など多数リリース。



### ライナー・キュッヒル Rainer Küchl -ヴァイオリン-

オーストリア生まれ。1971年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに就任。1967年よりソロ活動を開始。ウィーン・フィルをはじめ、ウィーン響、ドレスデン国立歌劇場管、N響等のオーケストラ、並びに指揮者ではアバド、バーム、パースタインらと共演。1982年、ウィーン国立音楽大学教授に就任。2001年、ウィーン・フィル創設以来、現役のコンサートマスターとしては初めてウィーン国立歌劇場の名誉会員に選ばれる。2010年、日本政府より旭日中綬章を受賞。2016年、45年間務めたウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管のコンサートマスターを退任。キュッヒル・カルテット、ウィーン・リングアンサンブルリーダー。その他、ソロ活動、審査員などを務める。オフィシャルホームページwww.rainerkuechl.com

## チケット販売開始

●くれっしえんど倶楽部会員:2/24(土) 10:00～ ●一般:3/3(日) 10:00～

## チケット取り扱い

### ●都城市総合文化ホール ☎0986-23-7190

[窓口・電話受付] 10:00～19:00 (水曜休館/水曜日が祝日の場合は翌平日休館)  
[WEB] 都城市総合文化ホールのホームページで24時間座席を指定して予約・購入できます。

\*「MJチケットクラブ会員」先行発売:2/24(土) 10:00～  
都城市総合文化ホール(窓口・電話・WEB)のみ受付  
※発売初日は、電話・WEBのみ

### ●メディキット県民文化センター チケットセンター ☎0985-28-7766

[窓口・電話受付] 10:00～18:00 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌平日休館)  
臨時休館日:4/9(火)

[WEB] 劇場HPで24時間予約・購入できます。https://miyazaki-ac.jp  
[プレガイド] チケットぴあ(WEBサイトのみ取扱い)

## ◆公演を鑑賞される際にお子様を公演会場で預けられる託児サービスあり。

託児サービスについて【対象】6か月～12歳まで

申込みは、公演日の1週間前までとなります。なお、キャンセルされる場合は公演日の3日前までにご連絡ください。

【料金】お子様おひとりにつき1,000円(税込)【申込先】NPO法人みやざき子ども文化センター ☎080-4694-8686 月～金 10:00～18:00(土日祝休み)

## ◆会場案内



都城市総合文化ホール 〒885-0024 都城市北原町1106-100

## ◆お問合せ先

●宮崎国際音楽祭事務局(公益財団法人宮崎県立芸術劇場)  
宮崎市船塚3丁目210番地 ☎0985-28-3208

\*掲載している日程、出演者・演奏曲目等内容が変更になる場合があります。

\*チケット代金のお支払い後、お客様のご都合による変更・キャンセルはお受け致しかねます。

\*公演中止の場合を除き、出演者・曲目変更による払戻しは致しませんので、あらかじめご了承ください。

○最新情報については、  
宮崎国際音楽祭ホームページ  
(http://www.mmfes.jp)等をご覧ください。



音楽祭公式HP

公演協賛:UMKテレビ宮崎、(株)宮崎銀行、(株)宮崎太陽銀行、(株)宮崎日日新聞社、MRT宮崎放送、フェニックス・シーガイア・リゾート、善仁会グループ&(株)光希、宮崎ガス(株)、(株)児湯食鳥特別協賛:全日本空輸(株)、日本航空(株)、(株)宮崎観光ホテル、(一財)みやざき公園協会、(株)エフエム宮崎

協賛:大和証券(株)宮崎支店、メディキット(株)、(株)ハンズマン、高鍋信用金庫、雲海酒造(株)、宮崎第一信用金庫、三桜電気工業(株)、(株)ソラシドエア、(株)宮崎山形屋、宮交タクシー(株)(株)夕刊テリヤキ新聞社、(株)イー・アール・シー高城、(公財)旭化成むむ文化財団、(株)ケーブルメディアワイワイ、BTV(株)、イオンモール(株)イオンモール宮崎、(株)アイロード(株)FMのべおか、霧島酒造(株)

協力:宮崎ケーブルテレビ(株)、九州労働金庫宮崎県本部、旭有機材(株)、医療法人わかば大手門歯科クリニック、学校法人メイ・ウシヤマ学園、(株)九南、(有)ぎょうざの丸岡、JAグループ宮崎日本カルミック(株)、パーソルワークスデザイン(株)、(株)日高本店、南日本酪農協同(株)、宮崎空港ビル(株)、宮崎県在京経営者会議、宮崎タキシード倶楽部、米良電機産業(株)、ヤマハ(株)社会医療法人同心会 古賀総合病院、みやざき文化村、ヤマエ久野(株)、(株)日本衛生公社宮崎、(株)宮崎サンシャインエフエム、(株)河合楽器製作所宮崎店、(株)西村楽器、(株)臨床宮崎

助: (株)黒木本店、中部宮崎経友会、島村楽器(株)宮崎店、宮崎県火災共済協同組合、共立製菓(株)